

## 「諏訪の伝統文化再発掘」事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

- 諏訪地域の文化伝統を再発掘し、観光資源として情報発信することにより今まで以上の滞在型の集客力を高め、これからの地域の活性化につながることを目的とする。
- この地域の担い手になる若い人たちが伝統的な民族文化を伝承していくためにそれらを分かりやすく解説し、理解を広めていく。

### 事業内容

- ガイドマップ、解説書、DVD作成  
「諏訪の寺社と名匠たちー大隅・立川流の神髄を訪ねて」  
ガイドマップ A3判 4折 1,000部  
解説書 A5判 80頁 500部  
DVD 1,000部
- 「諏訪の伝統文化巡りツアー」の実施
  - ・「くら・こて絵、庭園巡りと大隅・立川流宮彫見学」  
平成24年7月21日(土) 参加者 約60人
  - ・「お帰らなさいお不動様と映像でみる諏訪の寺社」  
平成24年12月22日(土) 参加者 約50人
  - ・「諏訪市内寺社巡り(教念寺・八剣神社・手長神社等)」  
平成25年3月2日(土) 参加者 約40人



【仏法紹隆寺の古文書・彫像見学】

### 事業効果

- ツアー参加者は常に満員であり、藤田洋三氏、玉村和男氏などの著名人からのガイド要請があるほか、県外観光客の案内希望者が増えている。
- マップ、DVDの提供希望が諏訪圏以外から数多く寄せられている。
- かんてんぐら・くらの市による宮川地域の活性化が本格化してきている。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- ガイドマップ、解説書の刊行には、史実等誤りの無いよう確認作業に労力と時間が掛った。
- ツアー参加者を集める手段(マスコミ広告等)に経費が掛かる。
- DVD作成には、たまたまLCV・TVの既放映映像があったのでできたが、新規となると経費面等から困難となる。
- 将来を担う子供たちに地元の伝統文化遺産を視覚的に伝えていくことが喫緊の課題である。(実情に詳しい高齢者が絶えていく状況にある。)
- この掘り起しと制作活動に資金支援の拡大と広く人材を集めていく必要がある。(行政の支援を含む。)

#### 【選定のポイント】

「大隅・立川流」といった地域の建築文化を再認識するきっかけとなり、伝統文化を活用した地域づくりが期待できる。

団体名	くらフォーラム in 八ヶ岳実行委員会 (茅野市)	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	0266-78-2442 (朝倉 清)	事業費	1,304,741円
メールアドレス	asanet391@yahoo.co.jp	支援金額	1,208,000円